

令和5年度 第1学期終業式 校長講話

おはようございます。本日はコロナとインフルエンザ感染者が増えていますのでオンラインでの終業式としました。

また、この後の大清掃につきましては暑さを考慮して時間を15分短縮しましたので、効率よく集中して清掃に取り組んでください。

今年の夏は全国各地で大雨による災害が続いています。台風シーズンが近づいていますので、本県も油断はできません。

また、終わりが見えないロシアとウクライナの戦争の影響もあり、農業・畜産業に必要な肥料や飼料の他、様々なものの値段が高騰しています。暑い夏を乗り切るのに必要な電力価格が高騰していることもご存じのとおりです。

国内外で厳しい夏が続きますが、元気を出して乗り切りましょう。

ところで、1年生は4月11日、2・3年生は4月10日に始まった1学期が本日で終了します。どんな1学期だったでしょうか。4月から授業が始まり、中間考査、期末考査が行われました。

また、授業だけではなく、いろいろな大会や発表会、ボランティア活動等に参加した生徒がたくさんいます。その結果や成果を次の大会や今後の活動に活かしてください。部活動を引退した3年生は、その思いを次の学年へ引き継いでほしいと思います。

何事にも共通しますが、「一所懸命に打ち込んだ経験」は何物にも代え難い、頑張った人だけの一生の宝物になります。「一所懸命に打ち込んだ経験」は長い人生のどこかで必ず役に立ちます。

ひたすら努力したことは他の誰かに証明してもらったり、褒めてもらったりしなくても、自信がついて、成長の糧にもなります。

今日は充実した夏休みを過ごすために、年度始めに2年生と3年生の皆さんにお願いしたことを確認したいと思います。

2年生・3年生の皆さんは私が1学期の始業式でお願いした3つのことを覚えているでしょうか。私が話したのは次の3つです。

- 1年間の目標と行動計画を立てて高校生活を送ってほしい。
- 安心・安全な高校生活を送ってほしい。
- いじめや暴力、SNSへの不適切な書き込み等、他人が嫌がること、他人を傷つけることをしないでほしい。

この3つのことを実践している人は充実した高校生活を送っていると思います。

どれか一つでも欠けている人は、何となく充実感がなかったり、不安があって落ち着かない毎日を送っているかもしれません。

これは2年生・3年生だけではなく、1年生も同じ事です。

始業式では「安心・安全な高校生活」の具体的な例として、

- コロナウイルスやインフルエンザウイルスの感染防止
- 自転車利用時のヘルメット着用
- 熱中症対策や十分な食事や睡眠

を挙げました。

夏休み中には以上のことに加えて、

- 川で泳がないこと
- 危険な場所に近づかないこと
- 夜間の外出や外泊をしないこと

等、多くのことに気をつける必要があります。都城市・北諸県郡と曾於地区の川はすべて遊泳禁止ということは知っているはずです。

各自が持っている予測する力を最大限に駆使して「今、自分がしようとしている行動の先には、どんな結果が待っているのか」ということを想像し、少しでも不安を感じたら、その行動はすぐに止めてください。

特に18歳になった生徒は法律上成人ですので、トラブルに巻き込まれた時に「自己責任」で解決しなければならないことがたくさんあります。

もちろん、理想の自分をリアルに想像しながら、理想に近づくための具体的な行動につなげることは、夢の実現に近づく良い取組です。生徒の皆さんには、納得のいくまで、夢の実現に必要な行動をしてほしいと思います。

明日から夏休みですが、当番実習や部活動、ボランティア活動を予定している生徒が多いと思います。

また、3年生は就職や進学に向けて大切な時期になります。

夢を実現するための目標と行動計画をもう一度確認し、夏休みの1日1日を大切に過ごしてください。

それでは充実した夏休みを送り、一回り成長して2学期を迎えましょう。

これで私の話を終わります。

令和5年7月21日

宮崎県立都城農業高等学校

校長 山下 勉